

第2期 まつやま圏域 未来共創ビジョン

～四国カルストから道後、瀬戸内へ～
やま・まち・うみ・ひと、暮らし彩るみんなの松山圏

取組概要



●松山圏域の将来像

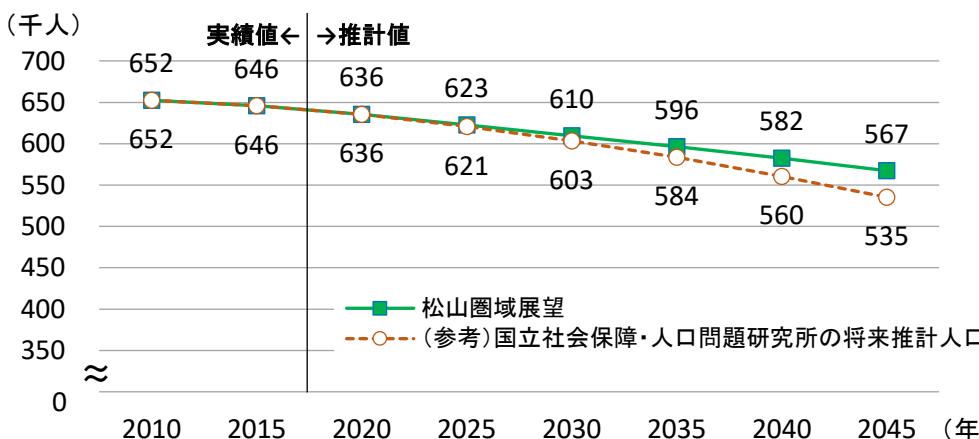
～四国カルストから道後、瀬戸内へ～

やま・まち・うみ・ひと、暮らし彩るみんなの松山圏

●人口等の将来展望

第2期愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略や圏域市町の人口ビジョン・総合戦略を踏まえ、各市町における人口の自然減抑制はもちろん、圏域全体として、人口流出を食い止めるダム機能を果たすとともに、全国から移住・定住先として選ばれる地域を目指すものとします。

松山圏域における人口将来展望



●人口の将来展望
(2045年)
約56.7万人

●年齢3区分別構成比の将来展望（2045年）
・0～14歳：14.9%
・15～64歳：51.3%
・65歳以上（高齢化率）：33.8%



圏域づくりの基本方針

圏域の将来像及び人口の将来展望を見据え、また、第1期ビジョンでの成果を継続するために、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の3分野における圏域づくりの基本方針を以下のとおりとしました。

また、それぞれの分野での具体的な取組の効果を検証するため、分野ごとに成果指標（KPI：Key Performance Indicator）を設定し、取組の進捗を管理しています。

（1）圏域全体の経済成長のけん引

基本方針	①市町の特長を生かした一体的な産業振興と企業活動支援 ②農林水産物のブランド化と6次産業化による販路拡大 ③山・街・海をつなぐ広域観光の推進
成果指標 (KPI)	・圏域内総生産 ・観光客数

（2）高次の都市機能の集積・強化

基本方針	①安全・安心の圏域づくり ②広域的公共交通網の構築と圏域拠点の整備 ③圏域における課題解決機能の向上
成果指標 (KPI)	・広域交通拠点（JR松山駅、松山空港、松山観光港）の乗降客数

（3）圏域全体の生活関連機能サービスの向上

基本方針	①医療・介護・福祉サービスの充実 ②結婚・出産・子育て支援の充実 ③文化・スポーツ施策等を通じた圏域の活性化 ④災害対策の推進 ⑤環境保全施策の推進 ⑥暮らしたい・戻りたいと思える圏域づくり ⑦圏域内行政サービス効率化等の推進
成果指標 (KPI)	・社会移動数 ・合計特殊出生率

分野1 圏域全体の経済成長のけん引

■基本方針

1. 市町の特長を生かした一体的な産業振興と企業活動支援
2. 農林水産物のブランド化と6次産業化による販路拡大
3. 山・街・海をつなぐ広域観光の推進

■取組の一例

産学金官民と連携した中小企業の振興

- ・産学金官民で連携した、商談会を開催し、販路拡大を図るなど、中小企業の振興を行う。
- ・県内外の百貨店・スーパー等のバイヤーがブースを設け、松山圏域の地元売り手事業者との間で「松山圏域中小企業販路開拓市」を開催。



松山圏域中小企業販路開拓市

分野2 高次の都市機能の集積・強化

■基本方針

1. 安全・安心の圏域づくり
2. 広域的公共交通網の構築と圏域拠点の整備
3. 圏域における課題解決機能の向上

■取組の一例

消防指令センターの共同運用

- ・圏域3市2町の3消防（松山・伊予・東温）で、令和6年からの通信指令業務の共同運用に向け、「消防指令事務協議会」を設置。



松山市消防指令センター

地方創生SDGsの推進

- ・圏域市町も参加する官民連携の「松山市SDGs推進協議会」を設置。多様なステークホルダーと協働で地域課題の解決を目指す体制を構築。



■基本方針

1. 医療・介護・福祉サービスの充実
2. 結婚・出産・子育て支援の充実
3. 文化・スポーツ施策等を通じた圏域の活性化
4. 災害対策の推進
5. 環境保全施策の推進
6. 暮らしたい・戻りたいと思える圏域づくり
7. 圏域内行政サービス効率化等の推進

■取組の一例

移住相談窓口の連携強化

- ・圏域3市3町と就職・起業・就農関連団体で「まつやま圏域 暮らし・仕事相談会」を開催し、移住後の暮らしや仕事をサポート。
- ・コロナ禍にも対応できるよう、オンラインにより開催。



暮らし・仕事相談会

圏域を一体化するプロスポーツ支援

- ・地域プロスポーツチームの愛媛FCと愛媛マンダリンパイレーツの公式試合に「松山広域デー」「中予広域の日」を設け圏域を挙げて応援。
- ・えひめプロスポーツDAYや中四国ダービーへの参加など、愛媛県主体事業にも各市町で参加。



愛媛FC「松山広域デー」